

有限会社**インターログ** JEB

弊社の由来と概要

弊社、有限会社インターログ・ジャパン・ユーロップ・ビジネス(通称有限会社インターログ JEB)は日欧間交流の架け橋となるべく東京・ベルリン・ハンブルグに拠点をもち、日本中、そして欧州に広くパートナーネットワークを持つコンサルティング会社です。特に経済交流サポートとして、日本への改善セミナーの開催、企業の欧州市場進出、日本市場進出への総合的なサポート、そして付随するあらゆる業務を網羅した業務体制を整えております。昨今では日系企業のガラパゴス化が叫ばれる状況の中、多くの企業がグローバル化を図っております。新しい国の空気(風土)、両国間の尊敬し合える多くの習慣に触れ、胸躍る気持ちで新たな一歩を踏み出すことができるのが国際交流です。目にするもの全てが新鮮で、目的達成へのロジックが目に見えるかのように明確に感じることもあるでしょう。しかしその一方でコミュニケーションの問題、商業習慣、国民性の違いなどから来る様々なネガティブ局面に遭遇することもあるのではないのでしょうか。国際交流、特に経済交流においては物品やそのサービスを通し、互いの国々の特徴が時にはトラブルの原因となることもあります。弊社のコンサルタントは日欧(日独)のそれらを熟知したプロフェッショナルの集団です。ビジネスのスタートの簡略化、ブラックボックスとも言える相手国の産業構造を明確に指し示し、ビジネス成功のお手伝いをいたします。言わば、時として障害になり得るそれぞれの特徴が相乗関係になることを目指した指導、支援をいたします。

2003年12月に合資会社 JEB と有限会社インターログが、ドイツでは2004年9月に合併がなされ、日独で現在の **JEB interlogue GmbH** (ドイツ)、有限会社**インターログ JEB**(東京)の業務体系が確立しました。コアメンバー3名で規模が小さいながら、東京、ベルリン、ハンブルクにオフィスを持ち、日欧間で多くのパートナーシップの下、業務を行ってまいりました。

日本には経営手法・生産方式やハイブリッド技術などにおいて独特なものがあります。その一方でドイツ・ヨーロッパにも特性の仕法及び技術があり、それぞれの強みになっています。例えば自動車分野で日本のものづくりとドイツのブランド作りのそれぞれの強みをつなげると、両側の得になると確信しております。国際交流というキーワードを念頭に置き、**ビジネス交流**、ヨーロッパから日本へ、そして日本からヨーロッパへの**架け橋**としてさまざまな**企業をサポート**させて頂いております。自動車産業はもとより、現在では製造業の枠を超え、研修旅行のアレンジ、市場調査、ビジネスマッチング、現地支援などのサービスを幅広く行っております。

業務内容

- **日本改善セミナー**

弊社では、日本のものづくりを現地で見学・体験できる場として、主にドイツ企業向けに「日本改善セミナー」を企画・実施しております。ヨーロッパのマネージャを日本に連れていき、モノづくりで優秀な会社を訪問・見学するというコンセプトの研修旅行です。リーマンショック後は多くの企業で出張費と人材育成費が削られ、従業員を勉強のために日本に派遣する余裕がありませんでした。しかし2010年はお陰さまをもちまして1年半振りに「**日本改善セミナー**」を再び開催することになりました。トヨタのリコール問題にも関わらず、ヨーロッパの企業からの日本のものづくりや改善に関する関心は変わらぬ高いものであることが確認されました。ドイツ経済の回復につれ、日本研修への需要が強まり、2010年の最後の四半期にも日本改善セミナーを2つ開催いたしました。弊社の改善セミナーが日独間経済交流において再び一役を担うことができるようになってまいりました。今後は様々

な汎用事例を元によりオリジナリティを追求したサービス、そしてクライアントのニーズにこたえるべく、カスタマイズ性の高いセミナーも計画してまいります。

タイムラーグループ、フォルクスワーゲングループを始めとする自動車産業や各製造業大手企業、スイスコムなどのネットワークサービス産業からのセミナー参加があり、多くの産業界からの参加者が増えたことでお分かりのように弊社の改善セミナーは直接的なエンジニアリングの研修ではなく、企業の根本理念に響く改善力のUPにつなげるセミナーを目指し、実現しております。

● ドイツ・ヨーロッパ研修

日本からドイツ・ヨーロッパへの**出張のアレンジ**、研修、欧州市場への参入に対する事前調査、視察旅行の手配などのニーズが増えてまいりました。単独企業の欧州進出のサポートから経済組織、NGO、NPO 団体の研修など、様々なニーズにおこたえいたします。

● 市場調査

日独間に様々なリサーチネットワークを持つ弊社ならではのサービスのひとつが市場調査、各種マーケットレポート、ニュースレターの発行となります。弊社コアメンバーのシニアコンサルタントが作成するものから提携コンサルタント(個人、企業)から発行されるものまで、あらゆる分野に対応いたします。

実績産業として、自動車産業、住宅関連産業、化粧品産業、食品産業等

マンスリーサービスのニュースレターやシーズンごとのアップデートレポートなどお客様のニーズにカスタマイズ可能です。

● ドイツのメッセへのお誘い

2009年～2010年には日本のお客様をドイツの見本市に出展の際にサポートさせていただくことにもなりました。資料の翻訳から、出展企業誘致のためセミナーの開催サポート、ドイツ企業の**購買部門の担当者調査・連絡・展示会への招待**など、メッセへの出展に欠かせない事前準備も行いました。

特にザクセン州ライプツヒ見本市日本代表部として2010年まで約2年間活動をさせていただきましたことは弊社にとって大変有意義な経験となりました。昨年、春に開催されましたリハビリ関連O+R 見本市では初のジャパンパビリオン開催という大変素晴らしい結果を得ることができました。昨年夏を以て契約満期に伴いその業務を無事に終えることができました。この経験を活かし、ドイツのメッセへの出展サポートも行っております。日本の展示会とは大きく異なる即売性の高いメッセから、世界最大級の大規模メッセ出展や訪問のサポートを行います。

● その他の現地支援サービス

その他には、弊社のネットワークを生かし**通訳手配**や**弁護士紹介**などのような現地支援サービスを提供しております。

2011年の展望

日本とドイツの交流は、1861年1月24日(万延元年12月14日)に江戸で日本と当時のプロイセンが修好通商条約を調印して、始まりました。その後、ドイツ北部連邦諸国との間にも同様の条約

が結ばれ、ドイツとの間の全面的な関係に発展していきました。
そして**2011年は日独交流が始まって、150周年にあたります。**

これを更なるモチベーションとして、弊社としては2011年も引き続き日独交流を積極的に振興しようと考えております。

(日独交流150周年についての詳しい情報については <http://www.de.emb-japan.go.jp/dj2011/150dj/index.html> をご覧ください。)

弊社は「日本改善セミナー」を日本企業と欧州企業の交流の場とすべく実施しております。

当時の西洋の優れた技術が日本に伝えられ150年以上が経ちます。現在はある領域においてその知識の流れの方向が日本から西洋に変わりました。それがまさしく改善活動やトヨタ生産方式などからなる日本のものづくりであると考えています。80年代からそのコンセプトが世界的に普及しはじめ、会社や組織を運営する分野において日本はひとつの技術を世界の多くの産業に対し伝えていくことで大きな貢献を果たしたと言えます。

欧州では現在でも日本のものづくりに関して依然として大きく関心をもたれていますが、そこには前述のような解釈が考えの根底にあります。そして私たちのセミナーは日本のものづくりに対する正しい理解を参加者に促すことを目指しております。日本のものづくりは改善活動という単なる手法レベルの分野を越え、会社全体を継続的に改善するためのマネジメントシステムであると私たちは認識しています。そしてこのような企業間交流を通じた日欧交流を以って双方の改善の力が促進されると信じております。交流と意見交換の場をご提供し、双方に刺激とモチベーションが生まれる機会として当セミナーを開催していきたいと思っております。また、本年は通常の工場見学、質疑応答のほかに改善ワークショップも計画したいと考えております。参加者が実際に訪問先の現場に入りドイツ人と日本人エキスパートの混合チームで改善を行うことは双方にとって有益なものとなるはずで

現在は東日本大震災と福島原発事故でまた教育のために従業員を日本へ派遣する活動が中止となりましたが、期待を寄せ近い将来にそのビジネス交流が復興することと予測しております。この日独交流150周年において**ビジネス交流がさらに進む**ことを望み貢献していきたいと思っております。

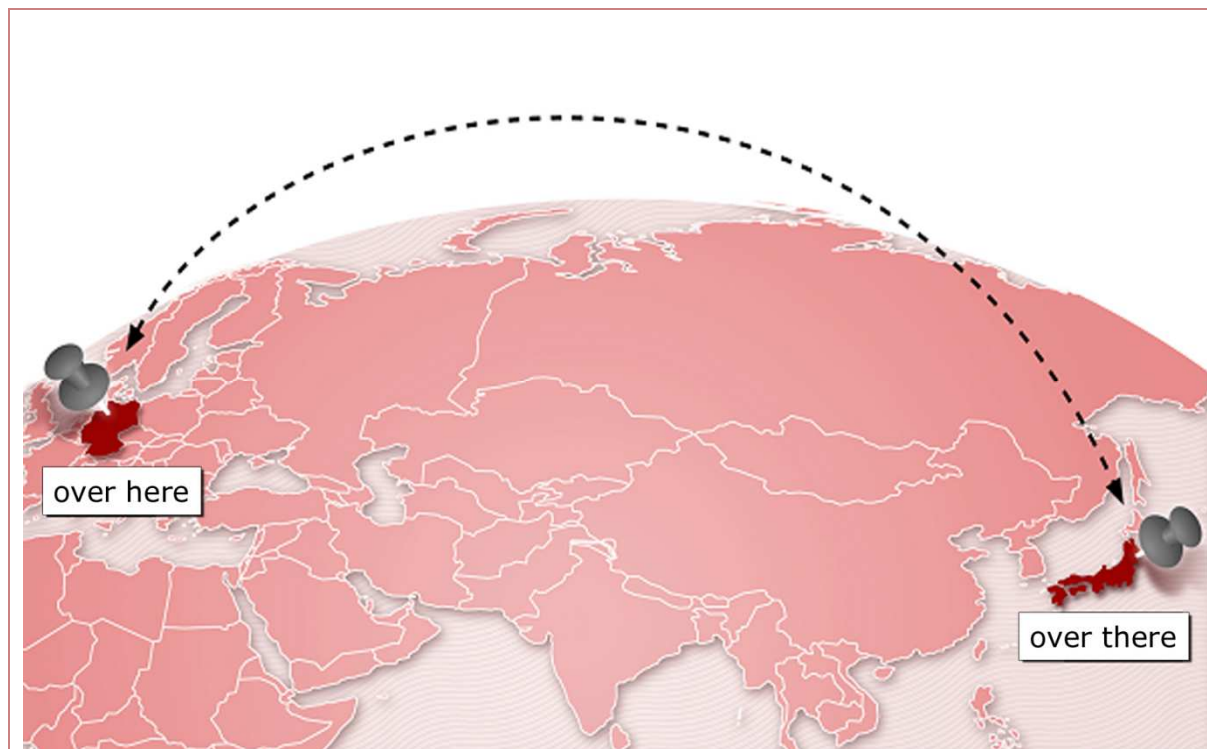
当社のもうひとつの柱とも言える業務は日独、日本企業の現地サポートです。日欧間の広いネットワークを駆使し、市場調査や展示会の事前準備とフォローアップ、海外出張における訪問企業へのコンタクトの代理業務や言語サービス、翻訳業務など、引き続き行っておりますので、どうぞお気軽にお声がけ下さい。(2011年4月)

最後に

この度の東日本大震災において、被災された皆様そして日本すべての皆様へ謹んでお見舞いを申し上げます。弊社からも力強い日本の復興のため、できるかぎりの支援を行っております。日本の復興のためにドイツ市場を活用いただくことも中期的な戦略として考案中です。この厳しい局面に対し、力を合わせ乗り切って行きましょう。

JEB interlogue GmbH (ドイツ)、有限会社**インターログ JEB**(東京)
パートナー、社員一同

あちらでもこちらでも支援致します



Office Berlin		Office Hamburg		Office Tokyo	
Stephan Schönfeld Partner, Managing Director		Dr. Roman Ditzer Partner, Senior Consultant		飯塚 真弘 パートナー、代表取締役	
JEB interlogue GmbH		JEB interlogue GmbH		㈹インターログ JEB	
Lychener Straße 50 10437 Berlin		St. Annenufer 5 Block Q, Boden IV, c/o K16 20457 Hamburg		東京都豊島区南大塚 3-52-10 今井第 5 ビル4F	
Tel: +49-30-4467 6831 Fax: +49-30-4467 6832 Mobile: +49-172-3914991 Email: schoenfeld@jeb-i.de		Tel: +49-40-3861 8956 Fax: +49-40-3861 8985 Mobile: +49-172-3986024 Email: ditzer@jeb-i.de		Tel: 03-6915-2373 Fax: 03-5956-2721 Email: iizuka@jeb-i.de	

強みをつなげる日欧ビジネス交流！